



星野学園小学校

小中高一貫校：共学

SCHOOL GUIDE BOOK
2026

HOSHINO GAKUEN
ELEMENTARY SCHOOL

「自主・自立」の
129年続く
建学の精神



2026

HOSHINO
GAKUEN
ELEMENTARY
SCHOOL



CONTENTS

- | | | | | | |
|----|-----------|----|-----------|----|-------------|
| 01 | ごあいさつ | 11 | 教育課程 | 22 | 資料編 |
| 03 | 校長メッセージ | 13 | 卒業生インタビュー | 23 | 教科別学習内容 |
| 05 | 星野小の教育 | 15 | 施設紹介 | 29 | 合格実績 |
| 05 | 01 情操の涵養 | 19 | 星野小の年間行事 | 30 | 星野学園小学校 Q&A |
| 07 | 02 知の構築 | 21 | 星野小1年生の日課 | 36 | アクセスガイド |
| 09 | 03 国際人の自覚 | 21 | 制服紹介 | | |

「教養教育」で「豊かな人間性」を育む。

しっかりとした根と幹があって、はじめて大きな花が咲き、豊かな実を結びます。
厳しい風の中でも、すくと立っていられるそんな骨の太い人を育てたい。
頭も、からだも、こころも、強くしなやかに幅広く、一人ひとりの、最高の成長をめざして。
そのために私たちが求めたのは、欧米で理想的とされてきた全人教育、
リベラルアーツという考え方。
自由で、柔軟で、自立した人間を育てる教養教育です。
129年続く自主・自立の建学の精神にもとづいて、社会がどんなに変化しようとも、
自らを自覚し、自主的に判断し、自律的に行動する人を育てます。
そんな将来のリーダーとなる魅力ある人づくりを、わたしたちと始めませんか。

星野学園小学校 教育目標

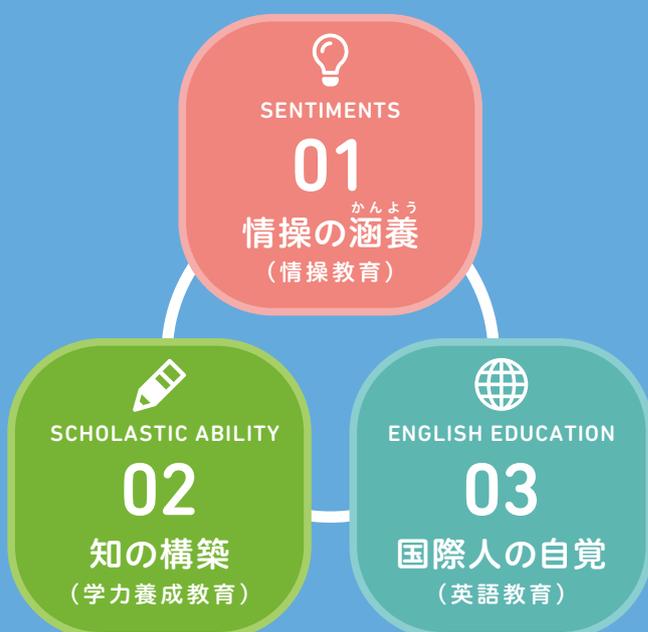
かんが すす まな こ
よく考え、進んで学ぶ子ども

あか けんこう こ
明るく健康な子ども

ひろ も おも こ
広いこころを持ち 思いやりのある子ども

れいぎ ただ こ
礼儀正しく、あいさつのしっかりできる子ども

【 星野学園の教育を支える3つの柱 】



星野学園小学校では
独自の教育目標を達成するため

「情操の涵養 (情操教育)」

「知の構築 (学力養成教育)」

「国際人の自覚 (英語教育)」

という3つを教育の柱に掲げ、
これからの社会に大きく貢献できる
児童の育成を目指します。

MESSAGE

校長メッセージ



学校法人星野学園 理事長
星野学園小学校 校長

星野 誠

創業者 星野りち



星野学園の創設者「星野りち」は、東京女子師範学校（現お茶の水女子大学）を卒業後、郷里川越に『星野塾』を創設しました。

星野りちは師範学校時代に小笠原家に弟子入りし、小笠原流の礼法を習得。児童生徒の誰もがきちんとした礼節と身のこなしで学業に励んでほしいというその思いは、現代に生きる在校生・教職員一同にも受け継がれています。その思いを胸に、これからも芯の強い、未来のリーダーたる人物を育成してまいります。

校章



創業者、星野りちの生家の屋号を「碇屋（いかりや）」といいました。そのことから、星野の校章は「碇」がメインモチーフになっています。そして、校章の碇のマークの後ろには、「鏡」がデザインされています。今、この激動の時代を生きる私たちは、「碇」の重要性をもう一度とらえ直したいと思っています。時代の潮流に安易に流されず、信念の碇を下ろして

ほしい。一方で、その信念が、偏ったものになっていないか、誤った知識に根ざされていないか、時々点検してほしい。「碇」と「鏡」を心に置いて、今を生きていってほしい。さて、碇を意味する「anchor」には、「人に安心感を与えられる存在」という意味もあります。自分を信じながら、自分を見つめ続ける。そうやって作り上げた自分は、いつか誰かを安心させられる存在になるはずです。

やがて花が咲き、実を結ぶ その根幹を育む6年間

多くの人を幸せにする、きれいな花や、ゆたかな実り。

それらはすべて、一粒の小さな種からはじまります。

子どもたちは、みんな小さな可能性の種。

これからどんな色の花が咲くのか、どんな形の実をつけるのか、それはまだ誰にも分かりません。

それでも確かにいえるのは、花や実は、しっかりとした根と幹がなくては結実しないということ。

星野学園小学校での6年間は、めぐみの雨のようにしみわたる学びと、

太陽のようにあたたかな愛情をもって、

子どもたちの根と幹とをたくましく育むためにあるのです。

学校教育と家庭教育の調和でゆたかな人間性を育む

日本の義務教育は中学校までですが、近年ではほとんどの子どもが高校に進学します。6・3・3で12年にわたる教育の中で、幼い子どもたちは少年・少女へと成長し、ひとりの人間として次なるステージに歩みだす力を身につけます。中でも小学校で過ごす6年間というのは、子どもたちが人間として生きていくための、根幹を養う時期といえるでしょう。

星野学園小学校ではこの貴重な最初の6年間で、充実した、幸福な年月にして、子どもたちの成長をうながしたいと願っています。同時にそのためには、家庭教育と学校教育との調和が重要であると考えています。

本校には、子どもが子どもらしく、のびやかに活動できる環

境があります。多彩な行事や生き生きとした交流の中で、自分と他者の命や意見を尊重する心を養う校風があります。そして、子どもたちの好奇心にこたえ、学ぶ楽しさを知るたくさんの方がいます。

これらは星野学園が長い伝統の中で築いてきた特色ですが、同時に我々は、ご家庭でもしっかりとお子さまをしつけ、育てるのだという自覚を、保護者の方に求めています。

お子さまに対し過保護になるのではなく、また過剰な期待や依存を学校にかけるのでもなく、たいせつなお子さまを共に育てる喜びや悩みを、みなさまと分かち合いたいのです。

何が真理で正義かを考える経験を重ねることが、 教養をつくる基礎になる体験を通して正しいことを身につけていく

同一キャンパスの小・中・高は教育理念を共有しています。

中・高生との距離は近く、星華祭での箏曲発表では一緒に演奏します。また、1・2年生は、春の中学校の体育祭に招待されたり、小学校の秋の体育祭には高校の陸上部員が会場設営や用具の準備の応援に来たりします。合唱祭では音楽部が合唱を披露してくれたり、日常の接点が多々あります。

小学校高学年から全員がクラブ活動を行い、クラブは子どもたちの居場所です。火曜日の6時間目は小・中・高いっせいのクラブ活動の時間。笑顔で接してくれる中・高生のやさしさに包まれ、よい人間関係を築いていきます。「友だちと接し、さまざまな体験を重ねるなかで、自己肯定感をほぐし、自立の精神を養ってほしい」と願っております。

星野学園の沿革

明治 30年	4月	星野塾 郷里川越に設置認可、設置者兼塾長 星野 りち
昭和 28年	5月	学校法人星野学園認可、理事長兼校長 星野 三郎 就任
38年	11月	未広町新校舎(第一校舎)完成
39年	3月	星野女子高等学校認可
46年	3月	星野女子高等学校付属ほし幼稚園認可
52年	2月	星野女子高等学校第二校舎完成
54年	3月	星野女子高等学校第二運動場完成
55年	3月	星野女子高等学校室内温水プール完成
56年	10月	星野女子高等学校図書館完成
59年	1月	川越東高等学校認可
62年	3月	星野記念体育館完成
平成 7年	7月	理事長 星野 誠 就任
9年	3月	星野女子高等学校 第一校舎百周年記念耐震補強完了

11年	1月	天神橋グラウンド・自然観察園完成
11年	3月	星野女子高等学校第二校舎耐震補強完了
11年	12月	星野学園中学校校舎完成
12年	3月	星野学園中学校認可
15年	4月	星野女子高等学校は星野高等学校に校名変更
16年	2月	星野記念講堂(ハーモニーホール)完成
19年	3月	星野学園小学校認可
24年	2月	小学校2号館完成 第3体育館完成
24年	9月	星野ドーム完成
24年	11月	第2総合グラウンド完成
24年	12月	ロッククライミング広場完成
26年	9月	セミナーハウス everia 完成
29年	4月	星野キッズ開校



01

情操の涵養 (情操教育)

SENTIMENTS

ゆたかな「こころ」と「からだ」を。

あらゆる教育活動を通じて自尊感情・自己肯定感を育みます。

県下有数の音楽ホールでもある星野記念講堂のハーモニーホールや、全天候型グラウンド「星野ドーム」等の体育施設。のべ22泊の宿泊学習などの「自分で考え、自分でできたこと。

まわりから自分が支えられ、自分もまわりを支えた。」という体験を積み重ね、内面を磨き、鍛えていきます。

本校には子どもたちの豊かな感受性と好奇心を存分に育むための充実した施設と環境があり、よく考え、進んで学ぶ子どもを育てます。

情操の涵養の特徴



優れた環境が 感受性と表現力を豊かに

芸術鑑賞会をはじめ、幅広く利用されている星野記念講堂は、本校の情操教育を支える中心的施設です。しなやかな感受性は「本物」にふれることで、豊かな表現力は「ステージ発表」を重ねることで育まれます。このような学校行事を通した「情操教育」により、将来、自主的に世界で活躍できるバランスの取れた人材の育成を目指します。



自立を促す 多彩な宿泊行事

年齢に応じた自立の完成を目指し、発達段階に合わせて多彩な宿泊行事を用意しています。宿泊の体験を通じて、集団行動や規則正しい生活の送り方を確認し、友達と協力することの大切さを学び、お互いの絆を深めていきます。2・3年生の夏の学校では、縦割り班での宿泊で学年を超えた人間関係を学びます。宿泊行事後は、いつもよりたくましくなった子どもの姿を見ることが出来ます。



さらに芸術・体育・道徳

人としての豊かな教養と知識を身に付けるために、箏曲や書道、剣道にも力を注ぎます。授業を通して礼儀作法や心身を鍛え、集中力も身に付けます。体育祭や合唱祭では、クラス全員でひとつの目標に向かい努力することの素晴らしさや協調性を学びます。さらに、道徳の授業により、真理を探究し、正義を学び、人としての品格を高めます。

5年A組担任 我喜屋 暁 先生

6年間で子どもの「こころ」が大きく成長します

1500席を有する「ハーモニーホール」での行事は、子どものこころを揺さぶる経験となります。鼓童による「和太鼓」、東京演劇集団風の方々による「ヘレンケラー」の演劇、和泉元彌氏による「狂言」等、芸術鑑賞会では迫力ある演奏や感動の演技、日本の伝統芸能に触れ、驚きと感動の連続でした。また豊かな教養と知識を身に付けるために、本校では、箏曲や書道、剣道にも力を注いでいます。

MESSAGE

進んで学ぶ、楽しさを。

論理力も、思考力も、表現力も、基礎がしっかり身に付いてこそ。

本校では基礎学力の向上をはかるとともに、6年間を見通した教科指導を徹底しています。

また、実践的なマルチメディア教育を通して

将来のプレゼンテーション能力を身に付ける素地をつくります。

知の構築の特徴



充実した教科指導

教科指導をするにあたり、各教員が自分の専門性を生かした指導にあたります。また、主要教科では教科ごとに3本の柱をつくり、6年間を見通した教科指導を徹底しています。学習の成果を確認するために、各種検定(漢検・数検・英検)の取得も後押しし、個人の能力を最大限伸ばします。



「わかる授業」の追求

本校では、基礎学力を身に付けるために、専科教員を交え、複数の教員によるきめ細かな授業を行っています。授業は4年生まで、1クラスに2名の教員がつく「2人担任制」を実施しています。また、授業の進め方や指導方法は教員間で話し合い、進めていきます。土曜日も授業を行うことで、基礎学力を習得するための授業時間を確保しています。



実践的なICT教育

授業中、黒板で伝えにくい内容はメディアを使用した画像や音声で子どもの興味や関心を引き出します。本校では、Google社のオンライン学習プラットフォームGoogle Workspace for Education Plusを導入しており、様々なアプリを利用した学習やリモート授業に活用しています。授業内ではインターネットを利用する上でのマナーや簡単な検索の方法を学習しています。また全学年でiPadを活用したICT教育を行っています。(1~3年生は教室備え付け1人1台の端末、4~6年生は1人1台の有償貸与) プロジェクタ(電子黒板機能付)や無線アクセスポイントを全教室に完備しており、普段からマルチメディアに触れることで、プレゼンテーション能力を身に付ける素地をつくります。

6年A組担任 山上 貴士 先生

基礎基本を大切に、自ら学べる力を身に付けます

星野学園小学校の授業は、基礎基本の習得を大切に、子どもたちの「できた」「わかった」を引き出せるようにしています。国語の『論理エンジン』をはじめとした、各教科で使われているテキストは、発展学習にも対応し、子どもたちの興味関心を刺激しています。自信をつけた子どもたちは、自ら進んで学習するようになっていきます。

MESSAGE



知の構築 (学力養成教育)

SCHOLASTIC ABILITY





03

国際人の自覚（英語教育）

ENGLISH EDUCATION

世界で活躍できる子どもたちに。

子どもたちが活躍する舞台は日本だけでなく、世界中に広がっています。

だからこそ、その世界中の人々とつながるためにも、

「英語によるコミュニケーション力」「国際的な感覚」

「日本人としてのアイデンティティー」を養い、世界で国際人として生きる力を育みます。

英語 Jon Patton 先生

MESSAGE

Expand your world wide by learning English!

英語の授業では、歌やゲーム等で楽しく学習しながら英語力を伸ばしています。子どもたちは活動の中で、異文化をグローバルな感覚で受け止めています。日常的にネイティブ・イングリッシュに触れることで、リスニング力の向上はもちろんのこと、5年生で行くニュージーランド修学旅行で、現地の人々と堂々とコミュニケーションをとるほどに成長しています。



国際人の自覚の特徴



日本と世界を知る

日本と外国の文化や言葉等を比べながら、共通点や相違点に気づき、日本と世界を学びます。そのために、ニュージーランド修学旅行やハロウィン、クリスマス等、異文化に触れる機会を積極的に作っています。



世界で通用する コミュニケーション力

本校では、開校以来、アメリカ人教師が常勤しており、1年生からネイティブ教員による本物の英語、そして、Cambridge英語によって、国際基準の英語4技能(聞く・話す・読む・書く)を総合的に獲得していきます。



学びの実践

コミュニケーション力を高めるために必要なものは、「経験」そのものです。5年生では、ニュージーランド修学旅行があります。現地の小学校での交流会や、ファームステイ等で本物の英語に触れ、これまでの学びを活かします。

教育課程

COURSE OF STUDY



小・中・高12年間のステップで、力をしっかりと育む。

小学校で芽生えた学習への意欲を、途切れさせることなく中学・高校での学習につなげ、12年間で難関国立大学を突破できる学力を確立します。また、主体的な学びによる課題解決能力の向上、情報社会に対応したプログラミング教育等で、未来を切り拓く力を育成します。

小学校

星野学園は、小・中・高12年一貫教育で児童1人ひとりの最高の成長を実現します。

星野学園小学校で育む6年間 2026 - 2031年

STEP 01

小学校1年～2年 2026 - 2027年

習慣の確立

学習習慣の素地を作る

- 「話す」「聞く」「書く」「読む」という基本を大切にす国語
- 確かな計算力を育み、基礎を固める算数
- CEFR level Pre-A1を目指す英語
- 専科教員による音楽・図工・体育の授業
- 箏曲の演奏を通して学ぶ、日本の伝統文化
- 知的好奇心を刺激する農場体験

基本的な生活習慣を確立する

- 反省や許す努力をする心
- 相手に伝わる元気な挨拶や話を受け止める姿勢の体得
- 自立への第一歩となる「夏の学校」「冬の学校」



STEP 02

小学校3年～4年 2028 - 2029年

意欲の向上

学習意欲を高める

- 情報を収集、比較しながら論理的に考える力を付ける国語
- しっかりとした基礎の上に立ち、答えへの過程を大切にす算数
- CEFR level Pre-A1からA1を目指す英語
- 様々な実験や科学的活動を取り入れ、児童の興味を引き出す理科
- 地域社会を題材に、社会の仕組みと資料の使い方を学ぶ社会
- 様々なメディアに触れ、情報収集能力と問題解決能力を育む総合的な学習の時間

豊かな人間関係を築く

- 体育祭や星華祭、クラブ交流、高校生ボランティア等々の中・高生との触れ合い
- 体験的な学習活動を通して、知識を深めていく校外学習や社会科見学
- 本物に触れ、日本の伝統と文化を学ぶ「京都・奈良への宿泊学習」

STEP 03

小学校5年～6年 2030 - 2031年

土台の完成

自ら学ぶ

- 論理的な構成を考え、自分の言葉で発信する力を付ける国語
- 週に一度の習熟度別授業で、発展的に学ぶ算数
- CEFR level A1以上を目指す英語
- 既習事項をもとに実験の予想を立て、思考・表現の力を伸ばす理科
- 様々な資料と向き合い、考えや思いを発信する能力を養う社会
- ICT機器や図書資料を活用し、情報を整理する力とプレゼンテーション能力を高める総合的な学習の時間

社会性を磨く

- 特別講師を招いての講義
- 戦争の悲惨さと平和の大切さを体感する「広島での平和学習」
- ファームステイ体験等を通して、国際理解を図る「ニュージーランドへの修学旅行」

2025年度教育課程(各学年の年間総授業時数)

区分	各教科の授業時数										特別の教科 道徳	外国語 活動	総合的な 学習の時間	特別 活動	計
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
1年	306(9)	—	136(4)	—	102(3)	68(2)	68(2)	—	102(3)	—	34(1)	34(1)	—	68(2)	918(27)
2年	315(9)	—	175(5)	—	105(3)	70(2)	70(2)	—	105(3)	—	35(1)	35(1)	—	70(2)	980(28)
3年	245(7)	70(2)	210(6)	105(3)	—	70(2)	70(2)	—	105(3)	—	35(1)	70(2)	105(3)	35(1)	1120(32)
4年	245(7)	105(3)	210(6)	105(3)	—	70(2)	70(2)	—	105(3)	—	35(1)	70(2)	105(3)	70(2)	1190(34)
5年	210(6)	105(3)	210(6)	105(3)	—	55(1.57)	50(1.43)	65(1.86)	105(3)	105(3)	35(1)	—	75(2.14)	70(2)	1190(34)
6年	210(6)	105(3)	210(6)	105(3)	—	55(1.57)	50(1.43)	65(1.86)	105(3)	105(3)	35(1)	—	75(2.14)	70(2)	1190(34)

備考：()の数字は過当たりの時間数を示す。5学年・6学年の教科の端数時間数においては、学期の途中で組み替える。

STEP 04

中学校1年～2年 2032 - 2033年

基礎の定着

【基礎学力を徹底して高める】

学びの方法を身に付け、よく考えて学習する。

- 習熟度別クラス、展開授業による「わかる」「できる」ことに徹した環境づくり
 - ・全教室iPadに対応、プロジェクター完備
- 学習到達度や家庭での学習状況をチェックする
 - ・ホームルームテスト
 - ・ベネッセの中高一貫生対象模試受験
- 進路手帳による学習計画立案とiPadによる学習時間の記録
- iPadによるプレゼンテーション能力の育成
- 『ハイレベル講習』の実施
- 試験前後に行われるフォローアップ学習
- 夏休みは全員参加の9日間の講習(中1～3)

進路指導を通して
早い時期から自分の将来を
みつめる姿勢を作る。

- 社会科見学:体験型英語学習施設『TOKYO GLOBAL GATEWAY』(中1)
- 社会科見学『JAXAと筑波大学見学』(中2)
- 『British Hills』国内英語合宿3日間(中学1～2年の希望者)
- (株)JERA 矢島聡常務執行役員による「再生可能エネルギーの現状と未来」(2024年度)
- 開智国際大学教育学部専任講師 卒業生の西山溪「私たちはどこか遠くの会ったことない人々を助けるべきなのか?…を考える」(2023年度)
- JICA 埼玉デスク国際協力推進員 高橋雪子氏とJICA 隊員としてラオスに養護教諭として派遣された卒業生による「国際協力とは何か」(2022年度)
- 保護者・卒業生(医師、弁護士、薬剤師等)によるキャリアガイダンス
- 中学・高校を通じた民間英語検定の受検(英検・GTEC)
- 漢検・数検の受検
- 中学・高校6年間、全員加入で活動し、全国レベルで活躍するクラブ活動
- 現役難関大学合格者による進路講演会

STEP 05

中学校3年～高校1年 2034 - 2035年

応用力の育成

【応用力へと発展させる】

早い時期から受験を目標にした
学習指導を行う。

- 5教科のホームルームテスト
- 英語「聞く・話す・読む・書く」の4技能の向上
- 民間英語試験の受検(英検・GTEC)
- 学んだ英語を使つての国際交流『オーストラリア・ファームステイ』(中学3年修学旅行)及び、日本文化を紹介するプレゼンテーション(2025年度中3実施予定)
- 平和学習を盛り込んだ九州修学旅行(2024年度中3)
- 海外「ホームステイ」語学研修(希望者・2週間)
- 日本の大学で学ぶ海外留学生との英語での交流会
- 校内受験の全国規模の模擬試験
- 新学力“学力の3要素”を測る『学びみらいPASS』を面談等で活用
- 学校や家庭での学習状況を回答する『学習・生活・進路アンケート』
- 高校理数選抜コース特別プログラム(2024年度)
 - ・留学生交流プログラム
 - ・『British Hills』国内英語合宿3日間
 - ・京都大学大学院学生との高大連携『学びコーディネーター事業』
 - ・大学出張講義
 - ・実践型探究ゼミ
 - ・埼玉りそな銀行『金融教育セミナー』
 - ・住友商事『Mirai School』

大学進学を視野に入れた進路指導により、
自らの進む道を考える。

- 進路実現に向けた意識を高める『進路集会』
- 大学を知るための各種講座・講演会
 - ・河合塾進路講演会(保護者対象)
 - ・東京大学キャンパスツアー(保護者も参加)
 - ・医学部医学科進学ガイダンス(保護者も参加)
 - ・東京大学教養学部「高校生と大学生のための金曜特別講座」
 - ・東京理科大学「宇宙体験教室」
 - ・埼玉医科大学保健医療学部キャンパスツアー
- 将来を見据えた職業・大学調べ
 - ・職業研究とプレゼンテーション
 - ・河合塾による文理選択に向けた「進路講演会」
- 現役大学生による「大学受験と大学生活」講演会
- 社会人として働く本校卒業生による『キャリアガイダンス』
- 企業の第一線で活躍する方々による『キャリア教育講演会』
- 「進路ノート」を使ったキャリアサポート
- SDGsからテーマを選択した卒業研究とプレゼンテーション(中学3年時)

STEP 06

高校2年～3年 2036 - 2037年

実践力の修養

【受験に備え、実践力と応用力を養う】

部活動や多くの行事を通して、価値観、
自主性、人間関係等の総合力を育成する。

- 大学の先生・入試担当者による『大学説明会』『出張講義』(校内実施)
 - 東京理科大、北里大、芝浦工業大、明治薬科大、早稲田大、明治大、立教大、中央大、法政大、学習院大、成蹊大、成城大、武蔵大、津田塾大、東京女子大、日本女子大ほか
- 高大連携協定締結「埼玉医科大学」「津田塾大学」
- 『大学出張講義』(校内実施)
 - 東京工業大、一橋大、東京外国語大、埼玉大、早稲田大、明治大ほか
- アカデミックセミナー(系統別大学出張講義)
 - 《開講講座》史学・外国文学・教育学・心理学・経済経営学・社会学・理学・工学・薬学・看護学・医療学(看護以外)・栄養学・総合政策学
- 教員や卒業生の案内により各大学を見学する『キャンパスツアー』
 - 東京大、早稲田大、慶應義塾大、上智大ほか
- 社会と連携したキャリア教育
 - ・日本経済新聞 出張講義「新聞型文章でPR力を高めよう」
 - ・ワークショップ形式の実践型起業家プログラム「起業ゼミ」
 - ・KEK 高エネルギー加速器研究機構実習ツアー
- 理化学研究所実習ツアー
- 世界へ視野を広げ、教養を深める海外『修学旅行』(高2)
- カナダ『ホームステイ』語学研修(希望者・高2夏休み2週間)
- GTEC Advanced 全員受検
- 難関大学対策特別講習(主要科目の強化、医学部系論述対策等)
- 現役国公立大学生や受験を終えた高校3年生による「進路懇談会」
- 生徒対象各種講演会
 - ・キャリア教育講演会(高2)
 - ・河合塾進路講演会(高2)
 - ・小論文講演会(高2)
 - ・志望理由書講演会(高3)
 - ・面接指導講演会(高3)
- 本校教員による入試に向けた添削指導(小論文・英作文等)・面接指導
- 実用英語技能検定 受検の推奨
 - ・日本英語検定協会による過年度の表彰「文部科学大臣賞」(星野高校)
 - 「オーストラリア大使賞」(星野高校・星野学園中学校)
 - 「優秀団体賞」(星野高校・星野学園中学校)
 - 「奨励賞」(星野高校・星野学園中学校)

先輩からのメッセージ

MESSAGE



星野学園中学校3年生
西井 菜乃さん

挑戦してみよう

星野学園小学校での6年間は楽しくて本当にあつという間でした。色々な場面で自分たちで考えて行動する機会を与えていただき、もともとマイペースだった私もクラスのために何かできることはないかと自然と考えるようになりました。特に、6年生になってからは、学級委員長として児童集会の中で、校内でのクイズラリーを企画実行したり、体育祭では応援団がーから考え、練習したダンスを全学年一丸となって踊ることができました。このような経験を通して、頭の中で考えたことを形にしていこうと楽しさを知りました。先生方がいつも言ってくれた「やってみようよ!」という言葉が胸に中学生の今も挑戦を続けています。



星野高等学校3年生
村田 恭志さん

本物に触れるリアルな体験

貴重な体験ができること、これが星野学園小学校の大きな強みだと思います。特に印象に残っているのはニュージーランド修学旅行です。ファームステイや学校交流を通じて、拙い英語でも意外と通じたことに驚いたことを鮮明に覚えています。確かに英語の授業でもネイティブの先生と話すことができますが、異国の地で知らない人とのコミュニケーションで受ける刺激は何事にも代え難いものとなりました。早い時期からこのような貴重な体験ができることは大きなアドバンテージになるかと思えます。文化祭や冬の学校などイベントが充実しているので、楽しい学校生活を送ってください。



星野学園小学校で過ごした6年間 未来へと続くさまざまな学び



MURATA KOSEI

村田 高晟さん(中央)
埼玉医科大学
医学部医学科

KOIZUMI MAO

小泉 舞桜さん(左)
埼玉医科大学
医学部医学科

OGINO SHOTARO

荻野 翔太郎さん
筑波大学
理工学群数学類

一人ひとりの子どもに「居場所を作りたい」 学校施設に込めた思い

星野校長：卒業生のみなさんが、立派に成長した姿を見られて嬉しいですね。みなさんは星野学園小学校に入学しようと思った理由を覚えていますか？

村田さん：はい。当時、家族に「新しく小学校ができたよ」と言われて、家族全員で見学に来ました。そのときに、「大きくてきれい！」とわくわくしたことを覚えています。とくにハーモニーホールの大ささには驚きました。

小泉さん：私は図書室が気に入りました。大きさもですが、やわらかい雰囲気がとても素敵でした。

荻野さん：僕も施設は心に残っていますね。グラウンドも体育館も広くて、ここならスポーツが思いっきりできそうだなと思ったんです。

星野校長：そうですね、それは嬉しいですね。なにしろ、星野学園小学校を作るうえで大切にしたいことのひとつに「子ども一人ひとりにお気に入りの場所を作る」というものがありましたから。子どもそれぞれに最適な居場所を用意したいと思っていたので、みなさんのお気に入りの場所が聞けて嬉しいです。

荻野さん：ほかにオープンスクールが印象に残っています。僕は理科の授業を体験したのですが、ぶんぶんごまを作る実験がおもしろくて、それがきっかけで理科に興味を持つようになりました。星野学園小学校では中学・高校で学ぶような『予想→実験→観察→結果→まとめ』という実験学習の根本を最初に

学べたこともよかったです。

村田さん：小学生のうちから本格的な授業があるのもこの学校の魅力ですね。1年生からネイティブの先生と日本人の先生の2つのプロセスの英語の授業があり、文法と英会話の両方を小学校のうちから学べる、そんな学校だったので中学以降の英語の授業にもすんなり入れました。

小学生だけのホームステイ 子ども視点だからこそ学べる異文化とは

星野校長：ありがとうございます、6年間で印象深い思い出はありますか？

小泉さん：やはりニュージーランドの修学旅行でのホームステイが印象に残っています。現地で生の英語に触れられたことはもちろん、総合の時間でニュージーランドについて学び、プレゼンテーションをしたり、事前学習の時間もとても楽しかったのを覚えています。

村田さん：先生も保護者も同行せず小学生だけでホームステイをするというのは、星野学園小学校でしかできない経験だったなと大人になってからも思いますね。早いうちから英語に親しむことができるだけでなく、生活様式が異なる人々の暮らしを学んだり、日本にない広大な農場を見学したりした経験をしたことで視野が広がりました。

荻野さん：僕は英語の聞き取りで苦労したのですが、ジェスチャーを交えてコミュニケーションを取っていました。現地の

星野学園小学校を卒業し、あの頃の「将来の夢」を叶える途中にいる卒業生にインタビュー。
小学校で過ごした時間について、校長先生とともに対談していただきました。



子とサッカーをしたこともよい思い出で、スポーツが世界をつなぐという言葉の意味を本質的に理解した気がします。

小泉さん：そうそう、言葉は全然わからないのに、ランチの時間になったらなんとなく通じている気がして、心で話している感じがしました。あれは子ども時代ならではの経験だったと思います。

星野校長：みなさんのおっしゃるとおり、小学生の海外体験は語学力というよりも情操教育、すなわち魂をゆさぶる体験が肝になると考えています。見たことがないものを見て感動したり、言葉がなくても心が通じる体験をしたり。星野学園創始者の代から「本物を見て、そこから学ぶ」を大切にしています。

星野学園小学校で学んだ6年間 未来へ続く「非認知能力」が身についた

星野校長：6年間を通して印象に残っている授業を教えてください。

村田さん：班で活動する授業が多かったのが印象に残っています。その授業を通して同じ目標を達成するために、チームで考える力や、臆さずに意見を言う発言力なども身についたと思います。

小泉さん：私は理科の授業です。自分で手を動かして学ぶ、教科書の中だけで完結しない授業だからこそ、今でも心に残っているんだと思います。

荻野さん：僕は算数の授業の楽しさが、そのまま将来の夢に直結しました。五年生までは算数が苦手だったのですが、わかりやすく紐解いてくれた先生のおかげで、論理性におもしろさを見出すことができました。

星野校長：ありがとうございます。みなさんが身につけたのは、机の上での学習だけでは身につけられない力、今大切にされている「非認知能力」を養えたということだと思います。学力だけでは入れない大学も多くなってきているので、将来の受験はもちろんその後の人生のためにも、人としての総合力を身につけてほしいと思っています。

星野校長：最後にみなさんの夢を聞かせてください。

村田さん：僕は外科医になることです。小学生時代に友達が病気で亡くなってから、ずっと志してきた夢です。4月からは研修医として現場に立つので、病に苦しむ人を助けたいです。

小泉さん：私は産婦人科医です。住み慣れた埼玉県で地域に根差した医師になれたらと思っています。

荻野さん：僕は数学教師です。あのとき算数の楽しさを教えてくれた先生のように、子どもたちに学ぶ楽しさを届けたいです。

星野校長：それぞれの夢に向かって羽ばたいていく教え子を見ることは、本当に教師冥利に尽きることです。現代は日進月歩で進化していきますから、私の知らない世界を教え子たちが切り拓いていくのがとても楽しみです。

*** Thank you Graduates! ***

INTRODUCTION OF INSTITUTION

充実した広大なワンキャンパスで学ぶ12年間
最高レベルの最新設備が豊かな感性を育てます。

校舎の広々とした壁や床には木材がふんだんに使用され、やさしい木の感触を毎日の生活の中で感じることができます。
また、星野記念講堂（ハーモニーホール）をはじめ、各施設にはレベルの高い最新の設備が整っており、
子どもたちの成長や学習をしっかりサポートするだけでなく、豊かな感性の育成にも貢献しています。



小学校1号館



小学校2号館



小ホール



星野記念講堂(ハーモニーホール)



図書室



第3体育館・講堂



メディアルーム



施設紹介
 ……
 体育施設



INTRODUCTION OF INSTITUTION

子どもたちの心と身体を健やかに育むために。

星野学園小学校では、子どもたちの心と身体の発育に最も適した環境づくりを心がけています。

遊びながら身体を鍛えることができるロッククライミング広場や木製遊具場、雨天でも屋外と同様の運動が可能な全天候グラウンド(星野ドーム)、身体が小さい低学年からでも安心して使用することができる床上下可動式室内温水プール等、日々、いちじるしく成長する子どもたちの健康と安全に配慮された体力づくりのための設備が整っています。



安全設備・ 新たな取組み

大切な子どもたちの「安全」を見守るため、あらゆる設備が整えられています。また常に新たな取組みを導入しています。



Doctor-Heli (ドクターヘリ)
離着陸が可能な石原キャンパス校舎前バトンコート

突然の事故・災害に備えて

星野学園の建物はすべて耐震構造となっており、万が一の災害に備え、2号館の備蓄庫には全校児童分の非常食(3日分)と簡易寝袋、簡易トイレが保管されているほか、備え付けの大型発電機により停電時でも電力が確保されています。また、AEDが10カ所備え付けられ(P16キャンパスマップ参照)、あらゆる事態を想定して、子どもたちの安全が守られています。



大型自家発電機



備蓄倉庫

安心の最新セキュリティ

校舎敷地内の随所に監視モニターカメラが設置され、警備員が随時巡回しています。

小学校校舎内各フロアには、見守りカメラを設置し、学校生活の安全性向上に役立てています。

また、1年生から4年生が学校指定の防犯ブザー付携帯電話を、児童全員が星野学園小学校オリジナルのICカードを携帯しており、登校時および下校時にIC端末にタッチすることで、登下校が完了したことを保護者の方にメールでお伝えしております。



ICカードとICカードリーダー

最先端安全性能スクールバス

星野学園小学校ではスクールバスの車内も学習や読書を行う大切な教育の場と考え、より快適で安全なバス通学を目指しています。スクールバスの安全性向上と、バス乗車中における児童の「トイレ不安」解消を目的に「最先端安全性能装備トイレ付スクールバス」が導入されています。

渋滞などの交通事情により、途中のトイレ対応が困難な宮原ルート(約45分)に導入。



車内トイレ



芸術鑑賞会

7月に、星野学園小学校第10回芸術鑑賞会が開催されました。今年度は、日本芸術教育振興会の皆様をお招きし、日本に古くから伝わる演劇である「狂言」を鑑賞しました。

開演前に、校長先生から本物の芸術に触れる大切さについてお話をいただき、その後演目が始まる前に、和泉元彌さんより、狂言の歴史や狂言の楽しみ方についてのお話をいただきました。

一つ目の演目は、『痺』です。嘘に嘘を重ねるとどうなる、といった教訓を盛り込んだ面白なお話でした。

二つ目の演目は、『盆山』です。様々な動物の鳴き声を聴き、大笑いしながら楽しんで鑑賞する子どもたちの姿が印象的でした。終演後には、児童会長よりお礼の言葉を述べ、花束の贈呈をしました。日本に古くから伝わる「狂言」を分かりやすく、楽しみながら鑑賞することができ、有意義な時間となりました。



ICT教育の施設拡充

小中高ほぼ全ての教室にプロジェクタ、スクリーン(電子黒板)、無線アクセスポイント、遮光カーテンを設置。校内WiFi環境が整備されています。

心安らぐ音響効果で児童のメンタルバランス向上を図る県内初の取組み

落ち着いた生活習慣を身につける教育の一環として、株式会社USENが展開するプログラムを県内の学校で初めて導入しています。登校時間や休み時間・放課後など交感神経と副交感神経の切り替えが必要な時間にBGMを流すことで、休憩中の高いリフレッシュ効果や授業へ移行する際の気持ちの切り替え、授業中の集中力向上が期待されます。

出典：株式会社USEN ホームページ
http://www.usen.com/cms_data/newsrelease/pdf/2013/20130207_992.pdf

新施設

遊具場を拡張し人工芝エリアを新設。2022年5月オープンしました。約600㎡の広さがありクッション性が高く安全性に優れています。

星野小の

SCHOOL CALENDAR

年間行事

子どもたちの数だけ思い出があります。

あらゆる教育活動を通じて自尊感情・自己肯定感を育みます。「自分で考え、自分でできたこと。まわりから自分が支えられ、自分もまわりを支えた。」体験を積み重ね、内面を磨き、鍛えていきます。また、かけがえのない絆を深めてゆきます。本校には子どもたちの豊かな感受性と好奇心を存分に育むための充実した施設と環境があり、よく考え、進んで学ぶ子どもを育てます。

1

学期

4月

- 入学式
- 始業式
- 対面式
- 定期健康診断
- 避難訓練
- 各種安全対策
- 春の遠足(2年生)
- 保護者会

5月

- 体育祭(1・2年生)
- 平和宿泊学習(6年生) 広島・神戸
- 春の遠足(1年生)
- 社会科見学(4年生)
- 春の農場体験(2年生:田植え)
- 中間テスト(6年生)
- 蘇生授業(5・6年生)
- 定期健康診断
- 校外学習(3年生)

6月

- 授業参観
- 春の農場体験(1年生:芋の苗植え)
- 夏の学校(2・3年生) 河口湖・富士山
- 社会科見学(5年生)
- りそなキッズマネーアカデミー(6年生)

7月

- 児童集会
- 期末テスト(6年生)
- 水泳大会(1~4年生)
- 夏の学校(1年生) 宿泊学習
- 終業式
- 水泳教室
- 芸術鑑賞会

8月

- 夏休み
- 登校日
- 修学旅行(5年生) ニュージーランド



1 学期

- 1 入学式
- 2 社会科見学(4年生)
授業の一貫としてゴミ処理場を見学します。
- 3 体育祭(1・2年生)
1・2年生の体育祭は小・中合同です。中学生との交流やクラスの親睦を深めます。
- 4 平和宿泊学習(6年生:広島・神戸)
- 5 春の農場体験(田植え)
作物を育てる苦労や食の重要性を学びます。
- 6 春の農場体験(芋の苗植え)
- 7 蘇生授業(5・6年)
- 8 水泳大会・教室
水に親しむと同時に免疫力をつけることや体力向上にも繋がります。
- 9 夏の学校(2年)
洞窟探検で富士山の大自然を満喫します。
- 10 夏の学校(3年)
富士山トレッキングで体力を強化します。
- 11 夏の学校(1年)
1泊2日の学校での生活は自立心を高め友達との親交を深めます。
- 12 修学旅行(5年生:ニュージーランド)
語学研修を中心に、現地小学校との交流やファームステイを行います。

2

学期

9月

- 始業式
- 避難訓練
- 星華祭(文化祭)
- 保護者会
- 小学校入試
- 秋の収穫体験(2年生:稲刈り)
- 社会科見学(6年生)
- 伝統文化体験宿泊学習(4年生)
京都・奈良

10月

- 社会科見学(3年生)
- 小学校体育祭
- 秋の遠足(1~3年生)
- 英語検定(6年生)
- 小学校入試
- 中間テスト(6年生)
- 理科出張講義(5・6年生)

11月

- 二者面談(1~5年生)
- 三者面談(6年生)
- 合唱祭
- 授業参観
- 数学検定(5・6年生)
- マラソン大会(3~5年生)
- 租税教室(6年生)
- 秋の収穫体験(1年生)芋掘り

12月

- 期末テスト(6年生)
- マラソン大会(6年生)
- 校外学習(4年生)
- 児童集会
- 誕生学講演会(5年生)
- 終業式

2学期

13 星華祭(文化祭)

小学1~3年生は、情操教育の一環として箏曲の授業を行っています。小・中・高校合同星華祭では、日頃の練習の成果を発揮し、ステージ発表をしています。

14 体育祭(運動会)

5月に1・2年生を対象に行われる小・中合同の体育祭とは別に、小学校単独の体育祭が10月に行われます。広大なグラウンドの中、元気いっぱい競技に取り組み、「こころ」と「からだ」を鍛えます。

15 秋の収穫体験(2年生:稲刈り)

16 秋の収穫体験(1年生:芋掘り)

春に植えた苗を収穫する農作業を体験します。



3

学期

1月

- 始業式
- お正月会(書き初め/カルタ)
- 避難訓練
- 社会科見学(3年生)
- 授業参観・保護者会
- 漢字検定
- 数学検定(5・6年生)
- 英語検定

2月

- 冬の学校(スキー教室)
- 学習発表会(1~3年生)
- 学年末テスト(6年生)
- 児童会選挙(3~6年生)
- 学年末プレテスト(5年生)
- ドッジボール大会(1・2年生)

3月

- 児童集会(6年生を送る会)
- 卒業式
- 修了式

3学期

17 お正月会(カルタ)

カルタ・百人一首を通じて日本の伝統文化を学びます。

18 学習発表会(1~3年生)

19 ドッジボール大会

20 冬の学校(スキー教室)

実習中は、インストラクターのもと、スキーを基礎から学びます。また、集団行動での責任感や公共の場所でのマナーも身に付けます。



スタート!

8:30 朝の会



8:45 1時間目(国語)



9:40 2時間目(英語)



10:25 休み時間



10:45 3時間目(特別活動)



11:40 4時間目(図工)



12:25 昼食(給食)



13:05 昼休み



13:20 5時間目(体育)



14:05 清掃



14:25 帰りの会



15:00 最終下校



午前の1年生

●朝の会

子どもたちが、役割分担に即して主体的に行います。

●1時間目(国語)

日本語の美しさを知り、読解力や表現力を学びます。

●2時間目(英語)

ネイティブの先生による発音や表現に触れ、コミュニケーション能力を高めます。

●3時間目(特別活動)

日本の伝統文化を学ぶため、箏曲にも力を入れています。文化祭で演奏を披露します。

●4時間目(図工)

専科教員による芸術の授業で創造力を養い、表現する力を身に付けます。

午後の1年生

●昼食(給食)

給食の配ぜんは子どもたちが行います。食事のマナーを学びながらいただきます。

●5時間目(体育)

充実した体育施設で基礎体力や免疫力を高め、スポーツに必要な基礎ルールを学びます。

小学生らしい爽やかな制服

・ SCHOOL UNIFORM ・

夏服は、濃紺のボタンがアクセントのシャツに男子は半ズボン、女子はショールカラーの周囲のテープがアクセントのブラウスにプリーツスカートの組み合わせ。一方、冬服は、男子が衿元をきちんと留める台衿付きショールカラー。きりっと感をプラスしたデザイン。合服は、前開きUネックのベストスタイル。女子は、衿なしのジャケットに白のショールカラーが愛らしいデザイン。合服は、Uネックのジャンパースカートスタイルです。



冬服

夏服

校内着

体操着



星野学園小学校
2026年度学校案内

資料編

CONTENTS

23	教科別学習内容	
	国語	23
	算数	24
	社会	25
	理科	26
	英語	27
	図工・音楽・体育	28
29	合格実績	
30	Q&A	
	通学	30
	入試	30
	学習	32
	ICT教育	33
	生活	33
	行事	35
	アフタースクール	35

HOSHINO GAKUEN
ELEMENTARY SCHOOL

教科別学習内容

国語

JAPANESE

全ての学問の
「素地」とするため。



基礎力×教養

日本語の響きを味わい、日本語への理解を深め、日本人としての教養を高めながら、日本人としての根幹を作ります。そして、全ての学習の土台となるよう、4技能を支える語彙と言語感覚を育てます。

『漢字探究ノート』を活用

漢字辞典を活用し、部首や特殊読みを網羅し、1つ上の漢字力を目指します。

星野チャレンジ検定【漢字】を実施

各級にテーマを設け、あらゆる角度から漢字の定着を図ります。

漢字検定5級以上の取得を目指す

1人ひとりの学習をサポートします。上位級まで幅広く挑戦し、多くの児童が合格しています。

1年生から国語辞典や漢字辞典を活用

読み物感覚で触れて知識を増やし、語句や漢字への探求心、自学自習の力を育てます。

言葉遊びに親しむ

パズルやクイズ等に挑戦しながら楽しく言葉を増やします。

音読と視写を重視

丁寧に早く正しく書き取る力、正しくすらすら表現豊かに読む力を養います。百人一首や枕草子等の古典、伝統的な名文にも触れ、教養を深めます。

書道の専科教員による本格的な書写の授業

思考力×論理

話す・聞く・書く・読む時で自分の中で行う、言葉を使って考える過程を、論理的に行えるようにし、4技能を鍛えます。

『論理エンジン』『論理エンジンスパイラル』を導入

日本語の論理的な使い方や日本語でのものの考え方を学び、頭の使い方を鍛え、言葉を使うあらゆる活動の素地を作り、意識して筋道を組み立てて考えられるようにします。

読書を推進

読書は、知識を蓄え、教養を深め、言葉の使い方や語感を豊かにするだけでなく、論理的に考える素地を作り、分析・解釈・批評する力を育てます。また、他者の書きぶりを知り、自ら書く力にも活かすことができます。そのため、図書室や学級文庫の活用、アニメーションや読み聞かせ、ブックトークやビブリオバトル等、様々なアプローチで読書へと導きます。近現代文学や古典文学にも触れます。

読解のシステム化

主題、要点・要約・要旨、具体と抽象、因果関係、対比、構造等を読み取る力を育成します。

資料・思考問題に挑戦

大学入試改革に向け、小学生の段階から資料を読む力や、考えを記述する力を育てます。

創造力×コミュニケーション

言語技術力を高めながら、相手を受け入れ、自分を表現するコミュニケーションを行い、言葉で人と繋がり、世界を広げ、新しい時代を生きる力を育てます。

確かな日本語力と構成力の育成

正しい文法、適切な情報収集、柔軟な発想、客観性の高い視点、説得力のある論法、わかりやすい型等、持論を展開し支える土台を、様々な練習を経て築いていきます。

自分を表現する力の育成

物語・俳句・詩・レポート・新聞・リーフレット・小論文の作文等、多彩な創作活動に取り組みます。創作の内容に合わせて、ICTを活用します。学校内だけでなく、外にも目を向け、社会へ自己発信する取り組みとして、多種多様なコンクールに挑戦し、数多くの実績を残しています。

伝え、理解し合う力の育成

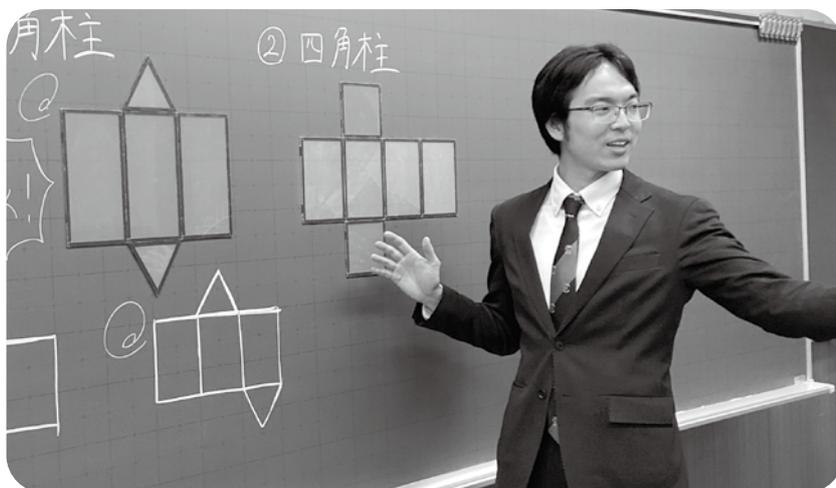
鑑賞・スピーチ・プレゼン・ディベート・面接等、多岐に亘る対話活動を行います。自己PRや、社会問題等、あらゆる場面向き合い、効果的に対応し、課題を解決していけるよう、実社会で求められ、必要とされる実践的な言語運用力を養います。

MESSAGE

国語 山田 奈穂美 先生

自分の思い・考えを表現できる子どもに！

様々な方法で創作活動に取り組んでいます。自分の思いや考えを伝えることを楽しむことはもちろん、仲間がどんな考えをもち、どんな表現の工夫をしているか、学び合うことで、仲間の考えから自分の考えやものの見方を広げることにつながっていきます。創作活動のまともとして、本を作ることに挑戦します。音読で触れた表現やこれまでの読書経験を活かしたアイデアが出てくることもあります。子どもの豊かな発想に私も感心しています。



算数

MATHEMATICS

基礎から応用へ、
確実なステップ。

「できる」の土台 基礎基本

計算を始めとする基本的知識や技能を大切に、算数が「できる」力を育み、「できる」経験を積みます。算数が「できる」ことは、算数を楽しみ、進んで学ぶ姿勢を育てます。また、授業の様子やテストの結果から、児童に学習内容が定着したかを把握し、児童に寄り沿った指導を行います。

算数で育つプログラミング的思考

公式や法則を目的に応じて使い分け、求めたい解答を導き出す算数・数学は、元来よりプログラミング的思考を用いる教科です。本校では、「答えは何か」よりも「どのような過程を経て考えるべきか」を重視した指導をします。公式の成り立ちを順序立てて説明したり、図形の性質を体験的に学ぶため、具体物やソフトウェアを活用したりします。

単元習熟確認プリント

基本的な学習内容が定着したかを確認するため、各単元のまとめとして、教員が作成した「単元習熟確認プリント」を行います。テストやプリントの結果は授業に反映させ、確実に「できる」を増やしていきます。

算数・数学検定

基礎基本の定着を確認するために、卒業までに算数検定6級を取得します。また、更に上の級への挑戦を奨励しています。

筋道を立てて考察する力

進んで課題を解決していく姿勢を育みません。そのために解決への意欲と自信、そして、見通しを持ち、筋道を立てて考察する力を伸ばします。

考えを整理する授業構成

授業を①「めあて」②「挑戦」③「解決」④「まとめ」の4段階で構成します。

- ①本時で学ぶ内容を掴む「めあて」
- ②自分の力で問題に「挑戦」
- ③クラスみんなで解き方を共有して「解決」
- ④今回の学習を振り返って「まとめ」をします。

授業の流れを統一することで、毎時間の授業の見通しが立ち、安心して問題解決に取り組める環境を作ります。

展開算数

高学年では週1回、児童の習熟度に応じた授業「展開算数」を行います。問題演習を中心とした授業を展開しながら、それぞれの学力に合ったきめ細かい指導を実現し、個々の「できる」を伸ばしていきます。

実体験と繋げる思考・表現

数学的活動を通して、算数の楽しさや有用性に気づき、具体物や表、グラフ、言葉を用いて他者に自分の考えを説明できる表現力を育てていきます。

学び合い活動

友達同士で分からない問題について教え合ったりします。相手に分かるように説明するには、「過程」を理解する思考力、そして、それを伝えるための表現力が必要となります。こうした他者とのコミュニケーションの中で、言葉、図、具体物等で自分の考えを表現する力を身に付けます。

見て触れる生活に密着した数学的活動

ペットボトルと牛乳パックの水のかさを比べてみたり、教室の中の黒板や本の厚みを計測したり、実体験を重視した活動を多く取り入れます。また、本校ならではの豊富な行事と絡め、1年生の段階から「5分前行動」を始めとした時刻を確認する習慣付けをし、時刻・時間の概念をより理解できるよう、指導を行っています。

MESSAGE

算数 森本 優志 先生

筋道を立てて課題を解決できる子に！

筋道を立てて、論理的に課題を解決する力は、算数・数学の中でも培われるものです。本校では答えに至るまでの「過程」を重視することで、一つの課題に対して、様々な角度からアプローチをする姿勢を育てます。一つの方法にこだわらず、粘り強く、より正確かつ素早い方法で「答え」を出そうとする姿勢は、今後子ども達が生きていく上で必要となる、課題を解決する力に直結します。

社会

SOCIAL STUDIES

地域から世界へ
興味を大きく広げる。



地域への愛着

社会科のスタートは、まず地域の一員としての自覚を持つことです。基礎的な知識を学ぶとともに、地域へ愛着を抱けるよう、実体験を重視した授業を行っています。

フィールドワーク

小江戸川越、スーパーマーケット、消防署、資源化センター、国会議事堂等に出かけ、五感で学習をします。適切な質問の仕方、メモの取り方も学習します。

資料の学習① - 地図 -

方位と地図記号を学習した後に、街に出て地図を基に移動する練習を行います。また、授業内で白地図や地図帳を多角的に活用して、「資料の使い手」を目指します。

ICTの活用① - 視聴 -

地図コンテンツやiPadを活用し、フィールドワークとは違った視点で、地域を観察します。

公民への成長

地域学習の次は、公民としての資質・能力を向上させるために、日本について学習します。「資料の使い手」を目標に、多くの資料(史料)と向き合い、習得した知識を活用する授業を行います。

資料作成

「資料の使い手」の第1歩は、自分で資料を作ること。4年生から『都道府県事典』、5年生から『歴史人物事典』を作ります。学習した知識を活かすとともに、情報のまとめ方を学びます。

資料の学習② - 文書資料・統計資料 -

統計資料の読み取りや、歴史の原文史料を活用した授業を多く行います。資料活用能力だけでなく、国語の読解力、算数の思考力も高めます。

ICTの活用② - 収集 -

インターネットやiPadの活用方法やメディアリテラシーについて学び、資料収集に活かします。

世界への発信

社会科の学習は、知識や技能のインプットだけではなく、考えや思いを発信するアウトプットの活動で完成されます。世界を舞台に活躍できる表現力を養う授業を行います。

『わたしのまちを作ろう』

4年生終了時には、地域学習、地図学習の成果を生かして、理想のまちを作図します。まちづくりの難しさを再確認するとともに、グループで意見交換をし、問題解決を目指します。

『卒業研究』

6年生終了時には、今まで学習した知識を最大限に生かし、『都道府県事典』等を使って、テーマ設定した都道府県について作品にまとめます。これによって、「資料の使い手」の完成を目指します。

ICTの活用③ - 発信 -

iPad等を使い、テーマに沿って調べたことを発表したり、意見交換したりし、理解を深めます。



社会 渡辺 昌太郎 先生

資料を活用して見聞を広げるのは社会科の醍醐味です!!

私たちの生活する社会には多くの資料があります。授業ではそうした資料から社会の姿を読みとる力を育てています。方位や地図記号を学んだ子どもたちは、1枚の地図から地域の特色を考察できるようになりました。棒グラフや折れ線グラフ等の統計資料の学習では、示された数値の確認で終わらず、その奥に潜んだ社会の在り方を考える習慣が身に付きました。また、資料から新たな好奇心が広がるようになりました。

MESSAGE



理科

SCIENCE

実験と観察を通して
自分で考え抜く力を。

実験・観察を通して

実験・観察を通して自ら学ぶ姿勢を大事にしています。3・4年生では、「予想」から「まとめ」までの流れの習慣化と実験時間を確保するため、週に1度2時間続きの授業を行い、5・6年生では、これまでの習慣をいかし、実験・観察について考える活動を増やしていきます。

実験

安全を第一に考えながら実験を進めます。子どもたちが主体的に実験を進め、実際に実験器具に触れてみて、経験を重ねることで、失敗しながらも使い方を覚えていくことを目指します。

観察

自分たちが育てた植物や昆虫、身の回りの自然に目を向け、じっくりと観察を行うことで、子どもたちの「気付き」を引き出します。顕微鏡や双眼実体顕微鏡を活用して、観察の技能を高めます。

自分だけの参考書

授業ノートは授業の流れにそって、毎時間見開き2ページにまとめていきます。板書を書き写す勉強ではなく、分かったことに加え、自分の考えたことや友達から出てきた意見を書き込むことで、「自分だけの参考書」作りを目指します。

実験・観察プリント

見開きの左側は、毎時間使う教材プリントを貼ります。実験の要点や結果を書き込んだり、表やグラフを作成したり、観察したものをスケッチしたりします。

自分の考え・まとめ

見開きの右側には、課題と課題に対する予想をたてます。実験や観察などの活動後、自分の考えを文章やイラストで表現します。時には、算数で学んだ図やグラフを使って課題に対する答えを自分の力でまとめていきます。

自分で考え知識に+αを

「課題の確認→予想をたてる→実験・観察→結果→まとめ」と授業の流れを統一することで、学びの習慣を確立させます。授業の中に「予想」と「まとめ」の2回、自分で考える時間を設けることで、問題を解決する姿勢と自分で考える力を養います。

説明することを重視したテスト問題

テストでは知識や実験・観察の問題に加え、言葉を選びながら論述する問題を出題します。知識を活用しながら科学的に考え、説明する力を養います。

知識を定着させ、中学校へ

6年生の3学期には、オリジナルテキスト「サイエンスマスター」を使って、小学校4年間の総復習を行います。星野学園中学校の過去の入試問題にチャレンジします。

コンピュータを使ったプログラミング

iPadとプログラミングブロック「MESH」を活用し、「発電と電気の利用」の単元をより発展的に学習を行います。

MESSAGE



理科 宮澤 亮太 先生

実験と観察を通して自分で考える経験を積み重ねる

日常生活にありふれている「当たり前」を言葉で説明できることを目指しています。理科の実験はどれも楽しいものが多いです。しかし、それを楽しんで終わらせてしまうのはもったいないです。目で見たもの、鼻で嗅いだもの、耳で聞いたもの、手で触ったものなどから生まれる「なぜ」を自分の言葉で説明してみましょう。そこに理科を「学ぶ楽しさ」が詰まっています。食塩を水に溶かしたときに、食塩の粒がどんどん小さくなり、やがて消えてしまいます。食塩の粒は消えてしまったのでしょうか。実際は目に見えない程小さくなってしまっただけで、消えてしまったわけではありません。その証拠に食塩水から水を蒸発させると食塩の粒が出てきます。実験から本当の「分かった!」を体験しましょう。時に実験では、失敗することも大切な結果ととらえています。なぜ思うような結果が出なかったかを考えることも大切な勉強です。結果が全てではなく、結果から何を学ぶかです。

英語

ENGLISH

英語を通して
世界とつながる。



最新の教育ツール

Cambridgeが出版する「Guess What! American English Updated」を、2025年度より導入します。これにより、子どもたちがグローバルな視点を持ち、未来に向けて自信を持って成長できるようサポートします。

質の高いコンテンツ

英語教育における革新性を称える国際的な賞「British Council ELTons Awards」の英語教材部門でノミネートされた、実績のあるシリーズを6年間一貫して扱います。

全人的な発達

Cambridge Life Competenciesに基づいて、英語力だけでなく、「創造的思考」「批判的思考」「学習方法」「コミュニケーション」「協力」「社会的責任」等、21世紀に必要なスキルを育成し、包括的な子どもたちの発達を促します。

CLIL

Content and Language Integrated Learning (教科内容と言葉の統合型学習)で、母国語ではない英語を使用して教科科目を学びます。

プロジェクト学習

子どもたち同士の協働を促し、学んだ英語を実際を使って、楽しくインタラクティブに課題に取り組みます。

世界基準の英語力

ゴールは大学入試ではありません。大学入学後、卒業後、そして就職後、つまり生涯にわたって使える、世界で通用する、実践的な英語コミュニケーション力の育成を見据え、小学校段階で基礎力育成を追求します。

CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)を通じた言語能力の共通化

言語能力を評価するための国際的な基準で、1年生・2年生・3年生でPre-A1(英検4級以上)、4年生・5年生・6年生でA1(英検3級以上)の言語スキル獲得を達成します。

英検

小学校卒業までに3級以上の合格を目指します。

小中高12年間一貫教育

高学年では、本学園中高の英語科教員が専門的に教える等、一貫校の強みを生かし、学園全体の英語科と連携した教育を展開します。

国際性

英語で異文化体験を行い、国際理解を深めます。そして、異文化を積極的に受容しようとする態度を育てます。

ニュージーランド修学旅行

現地校の小学生との交流や、ファームステイ体験を通して、子どもたち一人ひとりが英語力を試みます。英会話や日本文化紹介の準備といった事前学習、お礼の手紙や下級生への報告会といった事後学習にも取り組み、帰国後も継続して英語力を伸ばします。

マオリ文化

ニュージーランド修学旅行では、観光をしながら、現地のマオリ族の歴史や言葉等を学びます。現地では、「ハカ」や「ポイ」といった、マオリ族の伝統芸能を体験します。

Foreign Culture

外国由来の行事を行ったり、ChristmasやValentine's Day等のGreeting Cardsを作り、欧米のカード文化に親しんだり、外国の文化を体験します。



英語 佐藤 優 先生

国際社会の第一線で活躍できる人に！

今の子どもたちが社会に出て活躍する頃には、英語を話せることがスタンダードになります。そのような国際社会でリーダーシップを発揮できる人とは、英語を自在に使えるだけでなく、見識が深く、研究やビジネスといった様々な分野のリーダーたちと肩を並べ、臆することなくパートナーシップを築き上げていく人間力がある人です。本校では、日本人としての知性と品性、教養を兼ね備えた上で、世界基準の英語力で、堂々と世界に発信できる人を育てます。

MESSAGE



図工

ARTS AND CRAFTS

音楽

MUSIC

体育

PHYSICAL EDUCATION

図工

創作の力の育成

創作のための環境が整えられた図工室で、自分の想いを大切にしながら活動を行っていきます。豊かな発想力と感受性、そして確かな技術を土台とした創作の力を伸ばしていきます。

豊かな発想力

道具や材料と向き合いながら、試行錯誤を繰り返し、自分の想いを表現するための豊かな発想力を伸ばします。多様な素材や技法に触れ、自由な発想を形にする喜びを実感しながら表現する力を育てます。

確かな技術

正しく、安全に使用できるよう、様々な道具の使い方を学び、確かな技術を身に付けていきます。子ども達の作品は、「星華祭」等の場で展示し、自分の作品を多くの人に見てもらおう喜びや達成感を味わいます。

気づきを深める鑑賞

自分たちの作品や名画と呼ばれる作品を鑑賞し、それぞれの作品の良さや工夫に気づくことができる豊かな感性を育てます。

音楽

豊かな情操を養う

広々とした音楽室で、歌唱・器楽・鑑賞・音楽づくりの活動を幅広く行います。1500席を有する星野記念講堂での音楽行事を通して、豊かな感性と表現力を育みます。

土台づくり

年間を通して、楽譜の読み方やリズム学習、発声練習等の音楽の基礎基本を学習します。さらに、継続的な器楽指導を行い、音楽表現の土台づくりをします。

表現力の育成

楽譜から曲想や歌詞の内容を読み取り、表現を工夫して演奏する力を養います。5・6年生では、中高の専科教員による、より専門性の高い歌唱や器楽の授業が展開されます。

充実した音楽行事

オーケストラ、バレエ、劇団、日本の伝統芸能等、毎年プロフェッショナルの方にお越し頂き「芸術鑑賞会」を開催しています。また、全校児童の美しいハーモニーが響き渡る「合唱祭」等、星野記念講堂で催される音楽行事で、豊かな感性と表現力を育みます。

体育

運動を通した3つの経験

身体を動かす楽しさを味わう経験、競争し、達成感を感じる経験、集団活動の経験、この3つの経験を通して、「身体能力」、「態度」、「知識・思考力・判断力」を育てます。

体力作り

星野ドームや遊具場、ロッククライミング広場等の運動施設を使用し、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ身体能力を身に付けます。

礼儀作法の習得

集団での活動を通して、集団行動の基礎を身に付けるとともに、剣道等の授業を通して、礼儀作法を身に付け、集中力を養っていきます。

学びの実践

運動や健康についての知識を身に付け、それを活かして自ら考え、行動する力を伸ばします。

豊富な体育行事

「体育祭」「マラソン大会」「スキー実習」等の体育行事を通して、目標に向かって努力することの素晴らしさや協調性を身に付けます。

魅力ある「図工」「音楽」「体育」の授業

図工

- 1点透視法や2点透視法等、専門的な作画の方法を学ぶことができるため、写生技術が向上します。
- 2つの図工室があり、立体分野の制作と平面分野の制作をそれぞれより適した環境で行うことができます。
- 小学校教員だけでなく、中学校の美術教員も授業を受け持ちます。



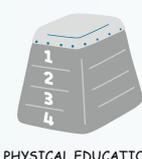
音楽

- 世界3大ピアノのうちベーゼンドルファーとスタインウェイがあります。
- 1年生からハーモニーホールでの発表の機会があります。
- 小学校教員だけでなく、中学・高校の音楽教員も授業を受け持ちます。



体育

- 第1・第2総合グラウンド、1階・2階の体育館、床上下可動式室内温水プール等、体を動かせる場所が多様であり、種目に応じた活動が可能です。
- 体育祭では、高校生が競技の補助や、用具の準備の手伝いをしてくれる等、一貫校ならではの交流があります(1・2年生は中学体育祭への参加)。



合格実績

96.5%が現役合格!
(2025年度入試 実績)

星野学園小学校では、小・中・高一貫12カ年の教育を経て大学受験に臨みます。
その一つの成果でもある星野高校の今春の合格実績を掲載いたします。

過去3年間の主な大学合格実績 (2025年4月1日現在)

*[医] は内数で医学部・医学科 * () は内数で既卒生

◆ 国公立大学・大学校

星野高校全体 卒業生数	2025	2024	2023
卒業生数	516名	805名	737名
大学名			
東京大学		1 (1)	
一橋大学			1
東北大学		1	
大阪大学		1	
茨城大学	1	4	1
筑波大学	1	4	3
群馬大学	3	3	2
埼玉大学	6	9	9
千葉大学		3	2
東京海洋大学	1 (1)	2	2
お茶の水女子大学		2	1
電気通信大学		1	1
東京医科歯科大学			1
東京外国語大学		1	1
東京学芸大学	1	6	5
東京農工大学		2	4
横浜国立大学	2	2	3
新潟大学	1		1
金沢大学	2		
山梨大学		2	
信州大学	1	6	1
島根大学	1 (1) (医1 (1))		
広島大学		2 (1)	
香川大学	1 (1) (医1 (1))		
宮崎大学			1 (1)
埼玉県立大学	1	3	2
東京都立大学	2	3	3
横浜市立大学		1	
大阪公立大学			2
その他	22 (2)	37 (3)	25 (2)
計	46 (5)	96 (5)	71 (3)

共学部 卒業生数	2025	2024	2023
卒業生数	304名	515名	439名
大学名			
東京大学		1 (1)	
一橋大学			1
茨城大学	1	2	1
筑波大学	1	4	3
群馬大学	3	2	2
埼玉大学	5	7	2
千葉大学		1	1
東京海洋大学	1 (1)	1	1
お茶の水女子大学		1	
電気通信大学		1	1
東京医科歯科大学			1
東京外国語大学		1	1
東京学芸大学		3	4
東京農工大学		1	3
横浜国立大学	2		3
新潟大学	1		1
金沢大学	2		
山梨大学		2	
信州大学		4	
広島大学		1	
香川大学	1 (1) (医1 (1))		
宮崎大学			1 (1)
埼玉県立大学	1	1	1
東京都立大学	2	2	2
横浜市立大学		1	
大阪公立大学			2
その他	9 (1)	14 (2)	12 (1)
計	29 (3)	50 (3)	43 (2)

中高一貫生 卒業生数	2025
卒業生数	108名
茨城大学	1
筑波大学	1
群馬大学	3
東京海洋大学	1 (1)
横浜国立大学	2
新潟大学	1
香川大学	1 (1) (医1 (1))
埼玉県立大学	1
その他	6 (1)
計	17 (3)

6年制学科への主な合格実績

星野高校全体	2025
医学科	13 (10)
島根大学	1 (1)
香川大学	1 (1)
慶應義塾大学	1 (1)
埼玉医科大学	4 (2)
東京女子医科大学	2 (2)
獨協医科大学	1 (1)
日本大学	2 (1)
日本医科大学	1 (1)
歯学科	5
獣医学科	7 (5)
薬学科	43 (6)

◆ 私立大学

星野高校全体 卒業生数	2025	2024	2023
卒業生数	516名	805名	737名
大学名			
早稲田大学	5 (2)	14 (1)	14
慶應義塾大学	3 (3) (医1 (1))	5	6
上智大学	9 (2)	8	11
東京理科大学	9 (2)	12 (1)	23 (1)
国際基督教大学		1	
明治大学	19 (2)	29 (5)	37
青山学院大学	6	6 (1)	13
立教大学	17 (1)	68 (6)	41 (2)
中央大学	22 (4)	27 (4)	30 (2)
法政大学	24 (4)	66 (7)	49 (5)
学習院大学	22 (4)	19 (1)	23
成蹊大学	19	27 (1)	24
成城大学	14 (1)	18 (2)	21 (3)
明治学院大学	7	14	20
獨協大学	11 (1)	36 (3)	30 (3)
國學院大學	12	19	14
武蔵大学	9	34	34 (3)
日本大学	42 (7) (医2 (1))	70 (9) (医2 (2))	68 (3)
東洋大学	73 (5)	163 (9)	104 (1)
埼玉医科大学	14 (3) (医4 (2))	15	13 (1) (医2 (1))
日本獣医生命科学大学		10 (1)	4
麻布大学	3	10	3
北里大学	4 (2)	17 (1)	10 (1)
星薬科大学	1		2
明治薬科大学	7 (3)	14	6 (1)
芝浦工業大学	17 (1)	35 (1)	20
津田塾大学	19 (1)	26 (1)	21
東京女子大学	15	32	19
日本女子大学	33 (1)	35 (3)	43
その他	581 (67)	1109 (53)	945 (34)
計	1017 (116)	1939 (110)	1648 (60)

共学部 卒業生数	2025	2024	2023
卒業生数	304名	515名	439名
大学名			
早稲田大学	5 (2)	9 (1)	9
慶應義塾大学	1 (1) (医1 (1))	4	5
上智大学	6 (2)	4	10
東京理科大学	6 (2)	9 (1)	18 (1)
国際基督教大学		1	
明治大学	12 (2)	19 (3)	21
青山学院大学	2	4	12
立教大学	11 (1)	36 (5)	24
中央大学	16 (3)	19 (3)	17 (2)
法政大学	17 (4)	39 (3)	36 (5)
学習院大学	18 (4)	15 (1)	13
成蹊大学	11	19	14
成城大学	10 (1)	13 (1)	13
明治学院大学	4	7	17
獨協大学	3	19 (3)	19 (2)
國學院大學	7	8	11
武蔵大学	7	28	25 (1)
日本大学	27 (5) (医1)	53 (8) (医2 (2))	43 (3)
東洋大学	44 (2)	106 (8)	69 (1)
埼玉医科大学	7 (医2)	7	7 (1) (医2 (1))
日本獣医生命科学大学		5 (1)	3
麻布大学	2	10	2
北里大学	2	13	7 (1)
星薬科大学	1		2
明治薬科大学	5 (1)	7	2 (1)
芝浦工業大学	14 (1)	31 (1)	15
津田塾大学	8	4	7
東京女子大学	2	11	2
日本女子大学	14	17 (3)	12
その他	355 (30)	711 (34)	574 (15)
計	617 (61)	1228 (76)	1009 (33)

中高一貫生 卒業生数	2025
卒業生数	108名
早稲田大学	3
上智大学	3
東京理科大学	3 (1)
明治大学	4
青山学院大学	1
立教大学	3
中央大学	1
法政大学	3 (1)
学習院大学	8
成城大学	4
明治学院大学	1
獨協大学	1
國學院大學	3
日本大学	10 (2) (医1)
東洋大学	9
埼玉医科大学	4 (医2)
麻布大学	1
北里大学	1
明治薬科大学	2 (1)
芝浦工業大学	7 (1)
津田塾大学	2
東京女子大学	1
日本女子大学	7
その他	146 (15)
計	228 (21)

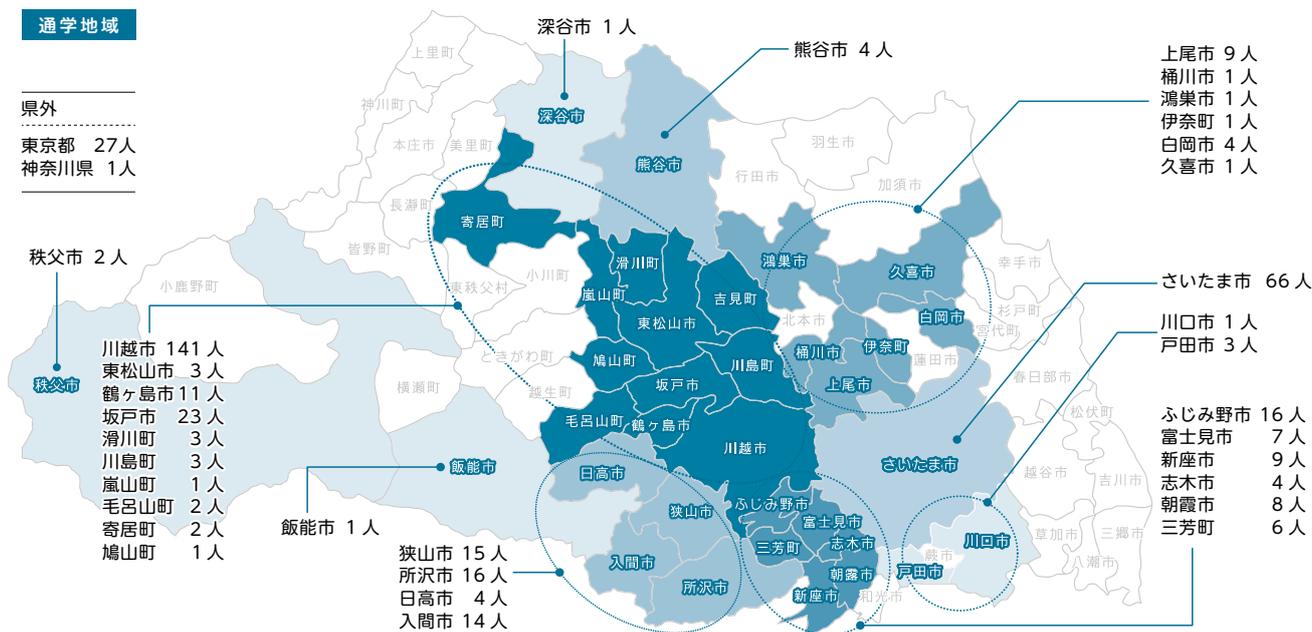
Q & A

通学

- Q1 通学方法について教えてください。**
- A1 川越駅・本川越駅・入間市駅・宮原駅から出ているスクールバスを利用します。また、車での送迎も可能です。事前にスクールバス利用か送迎かを決めていただきます。児童の自転車での通学は認めません。熊谷駅から出ているスクールバスの乗車や徒歩通学は4年生から可能になります。
- Q2 スクールバスの料金はかかりますか？
また、スクールバスは小学生専用ですか？**
- A2 スクールバスを利用する際には、年間定期券を購入していただきます。スクールバスの料金は、それぞれ年額川越・本川越駅60,000円、入間市駅120,000円、宮原駅144,000円です。(2025年4月予定)川越駅と本川越駅のスクールバスは原則として登下校とも小学生専用で運行します。入間市駅、宮原駅、熊谷駅(4年生以降利用可能)のスクールバスは中高生と一緒に乗ることがあります。
- Q3 スクールバスの集合時間を教えてください。**
- A3 川越は7時25分頃、本川越駅は7時30分頃、入間市駅・宮原駅は平日7時00分頃(土曜日7時10分頃)を予定しています。
- Q4 星野キッズ(アフタースクール)利用後の下校方法はどうなりますか？**
- A4 本校スクールバス、もしくは保護者の方によるお迎えにて下校します。詳しい下校時刻は星野キッズ(アフタースクール)の冊子をご覧ください。
- Q5 通学区域は定めているのですか？**
- A5 特に定めていませんが、自宅から通学可能な地域です。2025年度は以下の地域から、子どもたちが通学しています。

通学地域

県外
東京都 27人
神奈川県 1人



入試

- Q1 入試はどのような内容ですか？**
- A1 入学試験の内容は以下の通りです。
なお、第1回～第3回の傾向は全て同じであり、難易度に差もありません。

過去の出題内容

★記憶…一斉放送による、3分程度のお話の記憶。「動物家族の物語」を聞き質問に答える。
★数量…基本的な数の概念。合算。積み木の数。多少比較。セットの数・余り・分割。指示に合う答えの数だけ○を書く。
★言語…しりとり。音の数。線で結ぶ。始めの音と終わりの音。文字や音の組み合わせ。
ペーパーテスト
★推理…四方観察。切り抜き。条件迷路。位置移動。回転図形。折り紙の折線。ブラックボックス。
★比較…地図を使った長さ。シーソー。水の量。重さ比べ。物の高さ。
★図形…パズル(欠所補充)。同図形。図形の分割。回転図形。
★常識…道徳観。公共施設や公共交通機関でのマナー。生活のマナー。昔話。季節の理解(自然・野菜・果物・行事等)の仲間分け。物の整理整頓。
運動テスト
◆ケンパー。ゴム跳。雑巾がけ等の5種目程度の連続運動。
制作
■紙、のり、はさみ等を使い、工作する。クーピーで絵を描く。
行動観察
●制作物を使って、グループで指示された内容に従って行動。
面接
▽親子面接で統一の質問や受験者毎に異なる質問。学校の理解度や説明会に参加したときの印象。

- Q2 月齢は考慮しますか？**
- A2 生まれた月による有利・不利がないようにいたします。
- Q3 単願入試とは、どのような入試ですか？**
- A3 本校を第1希望とする受験生を対象とした入試です。個別相談を受けていただき、合格した際は必ずご入学いただきます。

Q4 複数回の受験は可能ですか？

A4 可能です。複数回受験したからといって有利になることはなく、それぞれのテストの結果をもって厳正に判断いたします。

Q5 補欠合格はありますか？

A5 補欠合格は行わない予定です。

Q6 入学試験の時間はどのくらいですか？

A6 試験は約半日行い、午前中の終了を予定しています。保護者の方は、試験中控室でお待ちいただきます。なお、面接試験は事前に行います。

Q7 面接試験日は、何日間か設けているのですか？

また、こちらで希望日は出せますか？

A7 申し訳ありませんが、ご希望の日時を伺うことはできません。ただし、お子様の園行事の都合を考慮する場合はございます。

Q8 入学試験当日の交通手段はどうすればよいですか？

A8 面接試験日・入学試験日ともに駐車場を用意いたします。面接試験日はスクールバスの運行がありませんが、入学試験日は川越駅および本川越駅よりスクールバスを運行いたしますので、ご利用ください。

Q9 保護者または本人が外国籍の場合でも入学できますか？

A9 入学できます。不利になることもありません。ただし、入学試験や授業では特別な配慮はいたしません。

Q10 身体的にハンデがある場合、入学できませんか？

A10 入学試験で運動テストを実施します。入学後、体育や他の授業、各種行事に支障がなければ問題ありません。ただし、特別な配慮はいたしません。

Q11 出願手続きについて教えてください。

A11 インターネットによる出願となります。星野学園小学校ホームページの出願サイトでご案内いたします。ただし、志望理由書は手書きの上、郵送となります。

Q12 個別相談とは、どのようなものですか？

A12 単願受験される保護者と受験生に本校の教育理念を理解し、賛同していただくためのものです。ブースにて本校教員と質疑応答を行い、本校に対する理解度・信頼度・協力度を深めていただきます。実施日は以下の通りです。また、ホームページ上でもご案内しておりますので、ご覧ください。

2025年5月25日(日)、6月8日(日)・22日(日)、7月5日(土)・20日(日)・27日(日)、8月17日(日)の計7回を予定しております。

Q13 入試の前に児童の様子や学校の施設を見学する機会はありますか？

A13 説明会での施設見学やオープンスクールの体験授業などで施設を見学したり、利用したりすることができます。また公開授業では授業の様子を見ることができます。また、相談ブースでは本校の教員が質問にお答えします。

Q14 学費・経費はどのくらいかかりますか？

A14 学費・経費は以下の通りです。

学費・経費について(2026年度予定)**入学手続時納入**

入学金	250,000円	施設費	150,000円
-----	----------	-----	----------

① 毎月(4月～翌年3月)

学費		諸経費	
授業料(月額)	30,000円	給食費(1学年分を月割で納入)	10,340円
施設維持費(月額)	10,000円	修学旅行積立(2年次より毎月)	20,000円
図書費(月額)	500円		
合計			70,840円

② 入学時及び進級時(1学年分を4月納入)

教材・行事費等	130,000円	1年生の金額。学年によって金額変動
冷暖房費	5,000円	
ICカード使用料	3,960円	

③ 入学時のみ

ICカード代	1,300円
PTA入会金	3,000円

④ 制服等購入代金(入学前購入)

制服	男：約128,000円、女：約133,000円
校内着・体育着・靴等	男：約 67,000円、女：約 67,000円

⑤ iPad利用代金(4年生以降)

	4月	5月以降毎月
初年度費用	24,439円	3,069円
2年目以降	12,639円	3,069円

Q15 入学金減免制度はありますか？

A15 あります。星野学園小学校・星野学園中学校・星野高等学校・川越東高等学校に姉兄が在学または卒業している場合、もしくは保護者が卒業している場合は、単願入試に合格し、入学手続きをされた児童に限り、入学金が半額になります。なお、この特典を小学校入学時にご利用された児童は、中学・高校入学時には利用できません。

Q16 入学手続きは延納できますか？

A16 延納手続きはできません。手続き期間は単願入試と一般入試で異なります。詳しくは募集要項をご覧ください。

Q17 入学を辞退した場合、納入した入学金は返金されますか？

A17 納入した入学金についてはお返しいたしません。施設費はお返しいたします。

Q18 転編入試験は実施されますか？

A18 2025年度第1学年～第3学年について状況により実施する場合もあります。欠員等があり、実施する場合はホームページ等でご案内いたします。

Q19 合格発表は、どのような形で行われますか？

A19 インターネット上及び郵送で発表します。

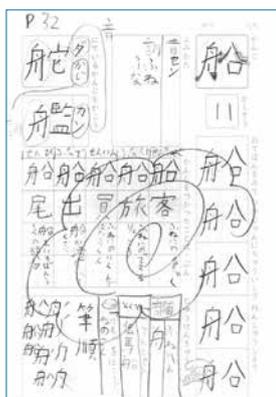
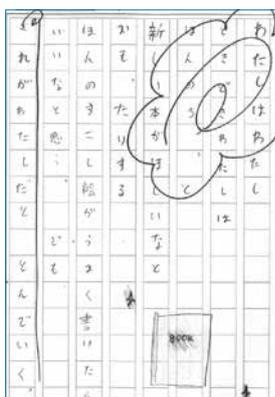
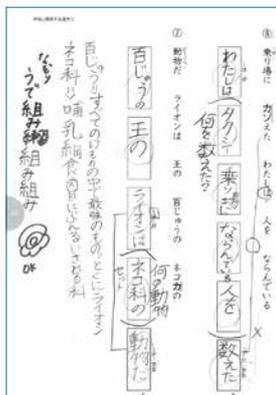
学習

Q1 授業やテストの難易度が気になります。

A1 授業の難易度は、児童の実態に即して設定しています。学習の土台作りとしての基礎学習から、発展・応用問題まで幅広く扱っています。発展学習に関しては、基礎が十分に身に付いた上でやっているものなので、一日一日の授業をしっかり受けていれば問題ありません。テストは授業の要点に合わせて作成し、授業の理解度を確認しています。また、テスト後、合格点に届かなかった児童に対して、必ずフォローアップを行い、間違えたところや苦手なところを、なくすように導きます。欠席をした際は、休み時間等を使って個別にテストを受けます。

Q2 宿題は出ますか？また、どのようなものが出るのですか？

A2 学習の習慣を身に付けるため、宿題はどの学年でも毎日取り組みます。テキストや、各教科の教員独自の宿題プリントを行っています。さらに、学校では宿題プラスアルファの自主学習を奨励しています。提出された自主学習は添削をしてから返却し、学習意欲の向上や学力向上の支援をします。子どもが興味をもってやりたいことであれば、取り組ませてください。在校生の様子を見てみると、絵日記、漢字練習、音読、読書、計算練習などに取り組んでいる児童が多いようです。ユニークなものでは、自分で新聞を作ったり、図工の作品を作ったりしている児童もいます。



Q3 テストはどのようなものを行っているのですか？

A3 各教科担当教員が作成した、オリジナルテストを行っています。単元が終わった後に行う単元テストのほかに、星野チャレンジ検定や漢字テスト、計算テストなどの小テストもあります。

Q4 検定や模試は受けますか？

A4 小学校卒業までに漢検4級、英検4級、数検6級以上の全員合格を目標にしています。また、3年生から、前年度までの学習の理解度を測るため、全員参加の外部模試を校内で受験します。後日、個票が返されるので自分の苦手分野を分析し、弱点克服に努めます。

Q5 二人担任制授業の良いところを教えてください。また、専科の教員が担当する教科はありますか？

A5 一人の教員が全体指導、もう一人の教員が個別指導という形で授業が進められます。丁寧な指導を行うことで、各学年の学力が着実に身に付けられるようになっています。また、子どもたちの学習のために、日々二人で相談しながら授業が進められるのも魅力の一つです。専科教員が担当する教科は、音楽、体育、図工、英語、家庭科、箏曲です。また、英語や書写、図工、音楽、体育、家庭科は、中高の教員が行うこともあり、より専門性の高い授業が展開されます。



Q6 家庭ではどのような声掛けやフォローを行ったらいでしょうか？

A6 「起きる時間」「勉強をする時間」「寝る時間」を決める「三点固定」を学校では奨励しています。好きな時間に勉強するというのではなく、勉強する時間帯を決めた上で、習慣付けをして、こつこつと毎日続けられるようにお声掛けください。宿題の取り組み具合や出来具合を見る際は、保護者の方が「手を加える」のではなく、温かく見守りながら寄り添い、子どもたちの手で問題を解き、理解する喜びを感じられるようにご支援ください。

Q7 高学年になると、どのような学習をするのですか？

A7 5年生より、算数の授業で週に1回習熟度別の展開授業が始まります。展開授業では、自分の学習目標やペースに合わせて学習をすることができます。また、子どもたちのさらなる自立を促し、中学校とのつながりを意識させるため、一人担任制へ移行します。

Q8 星野学園中学校へは、どのように進学するのですか？

A8 星野学園では、「12年間の一貫教育」をひとつの柱としています。本校の教育方針に沿って学校生活を送ることができている児童は、星野学園中学校へ進学することができます。ただし、学業面、生活面で一定の基準を満たすことが条件です。もし、定期試験の基準に満たない場合でも長期休業中に補習を行い、小学校6年間で学習した内容を十分理解した上で、内部進学できるようにします。また、6年生は卒業後の春休みに中学校へ赴き、中高教員によるブリッジ講習を受けます。中学校への不安をなくし、円滑に中学校へ進学できるようにしています。

Q9 6年生で行われる定期試験について教えてください。

A9 年に5回、設定された日に国語、算数、理科、社会、英語のテストを行います。テストの時間割やテスト範囲は10日前に発表されるので、学習計画表を使いながら、テストに向けて計画を立てて勉強することができます。



ICT 教育

Q1 ICT教育はどのように行われていますか？

A1 本校には、46台のコンピューターを備えるメディアルームがあります。1～3年生は学校所有のiPadを1人1台貸し出ししています。4～6年生は全員に個人専用iPadを有償貸与しています。身近にタブレットを使える環境が整っており、充実したICT教育を受けることができます。

Q2 iPadにはどのような学習アプリをインストールしていますか？

A2 学習プラットフォームGoogle Workspace for Education Plusや学習支援アプリMetaMoji(メタモジ)をはじめ、学習に役立つアプリをインストールしています。

Q3 iPadの管理をどのように行いますか？

A3 各教室に設置してあるiPad専用の収納ラックで管理しています。また、4～6年生は、長期休業中には自宅に持ち帰ります。



生活

Q1 学習や生活面において、入学前に準備しておくことはありますか？

A1 自分の身の回りのことは、できる限り自分でできるようにご指導ください。学校でも入学後、オリエンテーション期間を設け、基本的な生活習慣が身に付けられるよう指導していきます。

〈入学前チェックリスト〉

- 制服や校内着の着替えができ、きれいに片付けることができる。
- 靴ひもを結ぶことができる。
- 使ったものを元の場所に片付けることができる。
- はし、フォーク、スプーンを正しく持つことができる。
- 手洗い、うがい、歯みがき、鼻をかむ等が一人で行える。
- 電車やバスの中でマナーを守り、静かに過ごすことができる。
- 自分の通学路を確認し、安全に気を付けて歩くことができる。

Q2 新生入が学校で使うものを教えてください。

A2 学習が進むにつれて教材も増えていきますが、入学当初は以下のようなものを使います。なお、ご家庭でご用意いただくものは、キャラクターものや華美なものとは避けてください。

〈ご家庭でご用意いただくもの〉

- 筆箱 鉛筆・赤鉛筆 消しゴム のり
- はさみ クーピー又は色鉛筆12色 歯ブラシ・コップ
- お箸セット袋 コップ袋 ランチョンマット 等

〈学校が教材費で購入するもの〉

- ハンガー 連絡帳、連絡袋 お道具箱 おはしセット
- 授業で使うファイルやノート 上履袋 等

Q3 子どもたちの荷物管理はどのようにしていますか？

A3 子どもは、教室にひとり1つロッカーがあり、ランドセルをしまします。また、廊下にはクローゼットがあり、制服や制帽などをしまします。



Q4 子どもたちは、休み時間はどのようにして過ごすのですか？

A4 星野ドームやロッククライミング広場、遊具場等で遊んでいる児童が多いです。星野ドームでは、サッカー、ドッジボールが人気です。また、図書室を利用する児童も多くいます。



Q5 給食の様子を教えてください。

A5 食事のマナーを学びながら、おいしい給食をお腹いっぱい食べます。食べ終わったら次の日の給食をまた気持ちよく食べられるように、配膳台などを掃除します。



Q6 食物アレルギーについては、対応していただけるのでしょうか？

A6 食物アレルギーのある児童には、個別対応をし、除去食や代替食を提供いたします。

Q7 お友達との交流について、どのように指導されていますか？

A7 お友達との交流やトラブルを経験しながら交友関係を築いていくことも、学校でしか学べないことです。初めのうちは、教員が間に入って解決へと導いていきますが、だんだんと自分たちで解決する能力を身に付けられるように指導しています。また、電車・バスで通学する児童がほとんどです。クラス・学年が違って、同じ方面から通学するお友達同士で仲良くなることも多いようです。学校内や電車やバスで、多くのお友達と関わりながら、コミュニケーション能力を高めてもらいたいと考えております。



Q8 入学後に、保護者としてどのようなことに気をつければよいでしょうか？

A8 本校では、学校教育と家庭教育の調和を目指しています。まずは、保護者の皆様が学校の教育方針をご理解ください。また、児童が規則正しい生活を送れるように気を配ってください。学校生活を第一優先とし、習い事の量を調整してください。また、星野学園では芸能活動に関わる活動を一切禁止していますので、ご理解ください。初めてづくしの1年間になりますので、学校生活や行事等の楽しい思い出も、お友達とのトラブルも、話を聞くことで共有しながら、お子様の成長を温かく見守っていただきたいと思います。

Q9 子どもたちには、小学校1年生でどんな成長が見られますか？

A9 登校してから下校するまでの1日の中で、子どもたちは多くの経験をします。例年、保護者の皆様から、次のような声を頂戴しています。

〈保護者の皆様から〉

○教育目標になっていることもあり、学校生活の挨拶に加えて、行事があった時など、「ありがとう」と普段から感謝の気持ちを伝えてくれることが多くなりました。

○色々な体験を通して、場面に応じた礼儀作法や言葉遣いができるようになりました。

○授業での主体的活動や学習発表会などを通して、堂々と人前で発表することが出来るようになりました。

○1年生から宿泊行事があり、入学当初は手伝うことが多くありましたが、3学期には自分のことは自分で当たり前のように進んでやってくれるようになりました。

○学校では自主学習に力を入れており、主要教科の宿題に加えて、毎日取り組む自主学習記録表もあり、授業で習ったことの復習や興味のあることの研究など、この1年間で張り切って自分たちから学習する姿勢が変わり、びっくりしています。

○高学年の図書委員会のオススメの本紹介や中高生による読み聞かせ、学期ごとの読書タワーの表彰など、本に触れる機会をたくさん増やしていただき、苦手意識のあった読書も今では進んでするようになりました。

Q10 クラブ・委員会活動はありますか？

A10 4～6年生は、火曜日の6時間目にクラブ・委員会の活動をしています。昨年度は、スポーツクラブ、探究クラブ、アートクラブ、コンピュータークラブ等のクラブ、児童会をはじめとした、放送委員会、体育委員会、図書委員会等の委員会の活動を行いました。クラブは通年、委員会は前期と後期でそれぞれ選び、活動します。各クラブ・委員会ごとに協力して楽しい活動を行っています。



Q11 図書室はどのように利用するのですか？

A11 図書室は月曜日から金曜日の朝・20分休み・昼休みに開放しています。1人2冊、最大2週間借りることができます。夏休み等の長期休業の前は、1人3冊借りることができます。



行事

Q1 星野学園小学校の宿泊学習について教えてください。

A1 1年生から6年生までそれぞれ年2回の宿泊学習に取り組んでいます。卒業までにのべ22泊の宿泊を経験します。

Q2 小中高一貫校ならではの行事や交流はありますか？

A2 5月に行われる小学1、2年生を対象とした小中合同の体育祭、9月に行われる星華祭等、中学校や高校と合同で行う行事があります。その他にも、小学校の行事に中学生や高校生が参加したり、手伝いをしたりすることがあります。また、星野学園を卒業して活躍している先輩をお招きして、毎年ラジオ体操講習会を実施しています。



Q3 行事を行う際に大切にしていることはありますか？

A3 行事をただ楽しむのではなく、行事から「何を学ぶのか」ということを大切にしています。そのために、行事の前には事前学習を行い、予備知識を学んで予想を立てたり、行事に向けて念入りに準備をしたりしています。行事を終えたと事後学習を行い、実際の体験を通して学んだことや感じたことなどを振り返ったり、お世話になった方々に『お礼の手紙』を書いて、感謝の気持ちを伝えたりします。学年やクラスで達成すべき目標を設定するとともに、子どもたち一人ひとりが「自分の目標」を設定し、活動を通して様々な知識や経験を得て、年齢に応じた社会性を身に付けます。



アフタースクール

Q1 アフタースクールはありますか。またどのような内容ですか？

A1 本校では、アフタースクールとして星野キッズがあります。原則として、月曜日から金曜日まで曜日と時間を固定して利用が可能です。また、体調不良や家庭の用事などで参加できなかった場合には、曜日を振り替えて参加することが可能です。

Q2 どのくらいの児童が参加していますか？

A2 1・2年生は7割くらいの児童が利用しています。学年が上がると参加率が下がる傾向にありますが、6年生までの利用者が可能です。

Q3 利用時間はどのくらいですか？

A3 通常ですと、利用時間は15時から18時30分までです。1・2年生は15時に終業するので、15時からキッズに参加して、約半数の児童は、16時45分の中高共用バスで下校します。また、3～6年生は16時に終業するので、16時からキッズに参加します。多くの児童は、17時55分・18時30分の中高共用バスで下校します。上記の時刻は川越・本川越行きのバスとなりますが、他に入間・宮原行きのバスの運行もあります。保護者の方のお迎えによる下校も可能です。

Q4 どのような内容ですか？

A4 キッズの3つの柱は「宿題をやり切る」、「読書習慣」、「異学年交流」です。児童は、毎日楽しみながら宿題や課題に取り組んでいます。仲間との関係を深めるため、自由遊びの時間を大切にしながら、ハロウィンパーティーやクリスマス会などのアクティビティ、長期休みには、スキーキャンプなどの外出イベントを実施しています。

Q5 習い事はありますか？

A5 上記の内容の他に、習い事として「サッカー」、「ボルダリング」、「硬筆習字」、「プログラミング」、「ダンス」を有料で利用可能です。詳しくは、星野キッズのリーフレットをご覧ください。



各学年の主な宿泊行事

学年	行事名	時期	場所	宿泊日数	目的
1年生	夏の学校	7月	星野学園小学校	1泊2日	自立体験学習
2年生	夏の学校	6月	河口湖・富士山	1泊2日	自然体験学習
3年生	夏の学校	6月	河口湖・富士山	1泊2日	自然体験学習
4年生	宿泊学習	9月	京都・奈良	2泊3日	日本の伝統文化学習
5年生	修学旅行	8月	ニュージーランド	5泊7日	語学研修
6年生	宿泊学習	5月	広島・神戸	2泊3日	平和学習
全学年	冬の学校	2月	苗場	1～3年：1泊2日、4～6年：2泊3日	スキー実習

アクセスガイド

キャンパス広域図は裏表紙をご覧ください

キャンパス周辺図



スクールバス乗り場

入間市駅



宮原駅



本川越駅



川越駅



所要時間

- JR 埼京線(川越線)・東武東上線「川越駅」西口……………約20分
- 西武新宿線「本川越駅」東口……………約15分
- 西武池袋線「入間市駅」南口……………約45分
- JR 高崎線「宮原駅」……………約45分

HOSHINO INFORMATION

INFORMATION / 01 /

全てが学び。楽しく「学ぶ」が大好きになるアフタースクール

星野キッズ

2017年4月、全学年児童を対象にアフタースクール「星野キッズ」を開校しました。週1回から利用可能。フルタイムでお仕事をされている方、異学年交流などお子さまに様々な体験をさせたい方、基礎学力を身につけさせたい方など、みなさんご利用いただけます。その他オプションとして習い事(プログラミング・ポルダリング・サッカー・硬筆・ダンス)教室を開校しています。詳細はパンフレット・学校ホームページ・学校説明会にてご案内しております。

学習教室の受講

「基礎知識」「思考力」「学ぶ姿勢(学習習慣)」の3つの力を身につけ、「確かな学力」を育てます。授業では「できた!」「楽しい!」という気持ちを引き出し、「学ぶことは楽しいんだ」ということを実感できるようにしっかりサポートします。

読書サポート

図書室を活用し、毎日読書をする習慣を身に付けます。感想文を書いたり、本の内容を友達にわかりやすく伝える練習など、表現力やコミュニケーション能力の向上にもつながります。

INFORMATION / 02 /

SEI-KA-SAI

9/13日・14日 星華祭

小・中・高校
合同文化祭

箏曲のステージ発表があります /

【時間】 両日共に 9:00 ~ 16:00

【会場】 星野学園小・中学校、星野高等学校

INFORMATION / 03 / 「2025年開催 説明会・公開授業・オープンスクール案内」は裏表紙をご覧ください

2025年開催 説明会・公開授業・オープンスクール案内

※学校・入試説明会、公開授業、オープンスクールの日程は予定です。詳細等、HPで必ずご確認ください。

- 5/11 日 **第1回 学校説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●本校の国語・算数・英語の取り組みについて ●小学校プレゼンテーション・アフタースクール・教育施設見学ツアー・3大運動施設で楽しく遊ぼう
- 5/18 日 **第1回 学校・入試説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●本校の算数・理科の取り組みについて ●入試・小学校プレゼンテーション・アフタースクール・教育施設見学ツアー・3大運動施設で楽しく遊ぼう
- 5/25 日 **第2回 学校・入試説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●本校の社会・英語の取り組みについて ●入試・小学校プレゼンテーション・アフタースクール・教育施設見学ツアー・3大運動施設で楽しく遊ぼう
- 5/31 土 **公開授業** 要予約 | 【時間】9:00～11:10 【会場】星野学園小学校
(予定) ●授業参観 ●施設見学 ●質問ブース(予約不要)
- 6/8 日 **第1回 オープンスクール** 要予約 | 【時間】9:00～10:55 【会場】星野学園小学校
●親子参加型体験授業
- 6/22 日 **第3回 学校・入試説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●小学校保護者によるパネルディスカッション ●本校の国語・理科の取り組みについて ●入試・小学校プレゼンテーション・アフタースクール ●質問ブース(事前予約要) ●3大運動施設で楽しく遊ぼう
- 7/20 日 **第2回 オープンスクール** 要予約 | 【時間】午前中 【会場】星野学園小学校
●年長対象 入学体験
- 7/27 日 **第4回 学校・入試説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●小学校卒業生による座談会 ●本校の探究・社会の取り組みについて ●入試・小学校プレゼンテーション・アフタースクール・教育施設見学ツアー・3大運動施設で楽しく遊ぼう
- 8/17 日 **第5回 学校・入試説明会** 要予約 | 【時間】10:00～12:00 【会場】星野記念講堂大ホール
(予定) ●吹奏楽部windオーケストラミニコンサート ●本校の英語・国語・算数の取り組みについて ●入試・小学校プレゼンテーション・アフタースクール・教育施設見学ツアー

★ ※日程により「星野っ子スピーチ」、「中学内部進学生によるプレゼン」等、託児(小学生・高校生・教員による)も予定しております。★

